

ふるさと野菜のおすそ分け 通信 vol.103 2013年6月20日号

本当に梅雨なのだろうかという程度の雨量です。人間にとってはお天気はいいのですが、作物の生長が心配ですね。気温も真夏並みに上がったり、やっぱり人間もフラフラ状態、少々お水も恋しくなります。暑さで夏のピークまでに体がおかしくなりそうですね。

長瀬地区

新しくふるさと野菜のおすそ分けの生産に取り組まれる地区、世木地区の方々が行政の方々と見学に来られました。やはり皆さん心のこもった野菜たちの様子を見てびっくりされて、自分達もちゃんとできるだろうかとちょっと心配された様子でしたが、それでも頑張ってやっていこうと言う、前向きな気持ちで明るい表情で見学していただきました。



毎回見学させていただいて思うのは、本当に生産者の皆さんは、どうしようかな、これが喜んでもらえるのかな、こうしたらいいかなと考えて工夫してくださっています。その事がちゃんと伝わって来ていたらいいなと思います。

そしてこの日は事務所に届いたお手紙、今回初めてお送りしたところのお客様から心温まるお手紙が届いていたのを生産者の方にお渡しできました。やっぱりお手紙のやり取りで、その人柄の片鱗をちょっとでも触れられるととても嬉しいです。

受け取られたお母さん、とってもうれしそう。どんな事が書かれているの？と皆の前で読んでいただきました。

書く方も大変。何を書けばいいの？とそして字を書くというのも少々面倒な事もありますが、でも手紙を頂くというのは何故か心に、思い出にも残って……。

南丹市大野地区

この地区での取り組みは少人数ではありますが、暖かい気持ちで取り組んでくださっているのに変わりはありません。いつも集配所に使っている場所は、地域住民の皆さんが出資してできた大野ふれあい館です。

そこのお世話係さんです。



明るい笑顔の素敵なかたで、この会館で働いていらっしゃいます。この地元で生まれた全国でも有名な京焼き陶芸家の方野々村仁清という方がいらっしゃいます。その方の作品なども展示されているのですが、この集会所で陶芸教室が先日行われました。

京丹波町世木地区

新しく取り組んでいただける地区です。今回テレビ放映後、沢山の視聴者の方にご賛同いただいて、申し込みを頂いたのですが、生産者の方を見つけるのに、配送の問題など地区での取り組みでもあるために、場所が決まるのに時間がかかったのですが、ようやく決まりました。京都では有名な日吉ダム近くの地区です。



皆さん説明会では熱心に話を聞いてくださり、積極的にやってみようと言う気持ちが伝わってきます。明るく朗らかで、皆さんの仲もよく、連携はバッチシ。美味しいお野菜がこれからは一人ひとりの生産者の思いで作られ、それぞれの決まった食卓へあがるのを楽しみにしててください。

京丹波町高岡地区



ここも新しい生産者の方々の取り組みです。

もともと弊社のハバナロなどでもお世話になっていた地区ですが、今回初めての取り組みとなります。大体どういう会社なのか何年もご一緒させていただいていますので、あ・うんの呼吸でやっていただけることでしょう。今までのお付き合いでお野菜たちをどのように作ってきたのかをこちらも知っていますから、美味しいお野菜達が届く事になると思います。

ご参加・ご意見・お問い合わせは下記まで ふるさと野菜のおすそ分け事務局

〒621-0008 京都府亀岡宮前町神前上長野2 (有)篠ファーム内 **購入参加者 6/20 現在 77名**

TEL0771-26-0811 FAX0771-26-0822 e-mail info@shinofarm.jp

ふるさと野菜のおすそ分け通信は右記のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shinofarm.jp/furusato.htm>